

回 答 書

業務名：女性デジタル人材育成業務

質問 No.	項目	様式・冊子名	ページ No.	質問内容	回答
1	市内業者の集客	別紙3_仕様書		市内業者の集客につきましては、福山市で対応いただけますか。	受注者が主体となって進めていただくことを想定していますが、発注者としてもハローワークや商工会議所等の関係機関等への働きかけを行うほか、受注者と緊密に連携を図りながら、双方で協力して対応する考えです。
2	講義環境	別紙3_仕様書		講義で使用する部屋につきまして、福山市でお借りすることは可能ですか。また、利用可能な場合、Wi-Fi環境はありますか。	本事業の講義については、原則オンライン形式での実施を想定した仕様としているため、発注者側での一律の会場確保は予定していません。 ただし、仕様書に基づき「対面形式」を組み合わせる提案を行う場合や、対面形式を原則とする「事前説明会」の会場については、発注者が管理する公共施設の利用が可能です（当該施設にはWi-Fi環境もあります）。具体的な使用希望や調整については、受注者と協議のうえ、対応することとします。
3		別紙3_仕様書		仕様書「5-(3)-イ：追跡調査」について、実施期間はどの程度を想定されていますか。また、最低実施期間などの条件があればご教示願います。	原則として、履行期間満了日である2027年（令和9年）3月16日までの支援を想定しています。履行期間終了後の対応は発注者で行いますので、受注者においては、履行期間中に受講者に対して、「期間終了後から発注者が実施する追跡調査」に関する説明及び同意（承認）の取得対応をお願いします。
4	本事業におけるKPI（数値目標）	別紙3_仕様書		本業務の目的として「市内企業等への就労の実現」が掲げられており、成果品として就労状況が分かる資料の提出が求められていますが、本事業において福山市が目指す具体的な就労率や就労人数などの「KPI（数値目標）」は設定されていますでしょうか。設定されている場合はその目標値を、設定されていない場合は、目標数値の設計自体も企画提案に含めるべきか（提案者に委ねられているのか）についてご教示ください。	KPI（数値目標）は受講者（最大15人）全員の就労としています。 なお、企画提案書への具体的な数値目標やその達成に向けたアプローチの記載については、提案者に一任します。

5	成果品における就労状況調査の対象期間及び評価基準	別紙3_仕様書		<p>仕様書 6-(1)-ウにおいて、成果品として「受講者のプログラム受講後における就労状況が分かる資料」の提出が求められておりますが、本事業の履行期間が2027年3月16日までであることから、報告時点で受講生が就職活動中（内定未定）である可能性があります。つきましては、以下の2点について福山市の想定をご教示ください。</p> <p>① 履行期間満了時の報告において、内定未定の受講生については、どのような進捗ステータスや支援実績の記録をもって成果品の要件（評価対象）を満たすものとみなされますでしょうか。</p> <p>② 履行期間満了（2027年3月16日）以降も、受託契約外（無償）での継続的な追跡調査やマッチング支援を一定期間行うことが、仕様上の必須条件（または審査における評価要件）に含まれておりますでしょうか。</p>	<p>① 成果品（就労状況が分かる資料）の提出は必須ですが、履行期間満了時における内定の有無や内定人数自体を評価対象とするものではなく、仕様に沿った業務履行となっていたかを確認するものです。内定が未定の受講生に関する成果品の記載方法や提出内容の詳細については、契約締結後、受注者と協議のうえ、決定することとします。</p> <p>② 仕様上の必須条件（又は審査における評価要件）には含まれません。原則として、履行期間満了日である2027年（令和9年）3月16日までの支援を想定しています。履行期間終了後の対応は発注者で行いますので、受注者においては、履行期間中に受講生に対して、「期間終了後から発注者が実施する追跡調査」に関する説明及び同意（承認）の取得対応をお願いします。</p>
6	市内企業とのマッチング及び就業体験（インターンシップ）先	別紙3_仕様書		<p>仕様書 5-(1)-カにあります「マッチングイベントの開催」や「就業体験（インターンシップ）」の提供にあたり、以下の2点について福山市の想定をご教示ください。</p> <p>① 受け入れ先となる市内企業の開拓（アプローチや参加呼びかけ等）について、福山市が保有する既存の企業ネットワークや商工会議所等の関係機関をご紹介いただくなど、福山市側からの連携・ご協力をいただける想定でしょうか。</p> <p>② 仕様書 5-(1)-カ(ア)の「就業体験（インターンシップ）先」について、対象は福山市内の事業者に限定されますでしょうか。あるいは、最終的な就労（在宅ワーク等）に繋がるのであれば、市外の事業者（IT企業等）も対象に含めてよいでしょうか。</p>	<p>① 貴見のとおりです。発注者としても、ハローワークや商工会議所等の関係機関等への協力要請やネットワークの紹介など、連携・協力を行います。</p> <p>② 対象は限定していませんが、本事業の目的が「市内企業等への就労の実現」であるため、市内事業者での就労（インターンシップ含む）の優先度を高く想定しています。ただし、最終的に市内の在宅ワーカーとして就労に繋がるなど、発注者への貢献が見込めるものであれば、市外のIT企業等を対象に含める提案も可能です。可能な限り、市内の就労に繋がるよう配慮をお願いします。</p>
7	カリキュラムにおける「資格取得」の想定	別紙3_仕様書		<p>仕様書に「資格取得を含む」との記載がございますが、本事業において福山市が具体的に想定されている、または、推奨される特定の資格種別（国家資格・民間資格等）や必須とされる具体的な資格名はございますでしょうか。カリキュラムを選定・構築するにあたり、福山市が想定されている基準（特定の資格取得が必須条件であるか、あるいは、提案者に委ねられているのか）を確認させていただきたく存じます。</p>	<p>発注者として、指定する特定の資格や必須条件はありません。本事業のターゲット層や想定する出口（就労先）において、就労に有利（優位）に働くと思われる資格について、提案者側からの積極的な提案をお願いします。</p>
8	事前説明会及び受講者申込みの受付窓口	別紙3_仕様書		<p>受講希望者からの「事前説明会への参加申込み」および「本講座への受講申込み」の受付窓口（応募フォームの開設・管理、申込者名簿の作成、応募者への受付完了連絡などの実務）については、受託者が事務局として一括して担う想定でしょうか。</p> <p>あるいは、一次受付（福山市の電子申請システム等の活用）は福山市で行われ、受託者は共有された申込者データを基に説明会運営や選考（面接調整等）を行う形になりますでしょうか。事務局の人員配置およびシステム構築の必要性を確認するため、受付実務の体制についてご教示ください。</p>	<p>受注者が事務局として、応募フォームの開設から受付実務、名簿作成までを一括して担う想定です（貴見の前者のとおり）。ただし、申込書の設計や面接時の設問事項等については、事前に発注者と協議のうえ、決定することとします。</p> <p>なお、受講者募集および事前説明会の周知にあたっては、ハローワークや商工会議所等の関係機関等へ発注者からも広報を行います。また、事前説明会当日は職員も同席し、必要に応じて質疑等に対応しますが、基本的には、受注者での対応を想定しています。</p>

9	受講者の選定基準	別紙3_仕様書		<p>本事業の目的である「早期の市内企業等への就労実現」および「企業のニーズに即した実践的なスキルの修得」を確実に達成するため、本講座では、実務に直結する発展的なデジタルマーケティング等のカリキュラム（一定の PC 操作スキルや基本知識を前提とする内容）を想定しております。</p> <p>これに伴い、受講希望者の選定（面接等）において、講義の進行や就労への結びつきが著しく困難と判断される「パソコン初心者（基本操作やタイピングが未習得の層）」を、選考段階で対象から除外（スクリーニング）することは可能でしょうか。</p> <p>あるいは、福山市として「就労意欲があれば、PC スキルが不足している初心者層も救済し、受講生として選定すべき」という方針（ターゲット層の想定）がございましたら、選考におけるスタンスをご教示ください。</p>	<p>本事業では、主なターゲット層として「パソコン初心者の方」を念頭に置いています。講義を通して、基礎から応用、資格取得まで一貫してデジタルスキルを習得できるカリキュラムを想定しています。</p> <p>そのため、選考段階において、「PCスキル不足のみ」を理由に一律で除外（スクリーニング）することは想定していません。受講者の選定にあたっては、就労への意欲や、最後まで受講をやり遂げる姿勢などを総合的に評価し、発注者と協議のうえ、決定することとします。</p>
10	受講者募集・広報活動における役割分担	別紙3_仕様書		<p>仕様書 5-(2)において「チラシ及びパンフレットのデザイン及び作成を行うこと」とありますが、作成後の「実際の募集・広報活動（チラシの配布、関係機関へのアプローチ、WEB 広告や集客プロモーションの実行など）」の実務についても、受託者が主体となって執り行う想定でしょうか。</p> <p>あるいは、受託者が広報物を制作・納品した後は、福山市が保有する広報媒体（「広報ふくやま」や公式 LINE、窓口等）を中心に募集活動を展開され、受託者はその補助（または共同での周知活動）を行う形になりますでしょうか。見積もりおよび人員配置の算出のため、双方の役割分担の想定（どちらが主導して募集動線を敷くか）についてご教示ください。</p>	<p>受注者が主体となって、募集・広報活動を実施することを想定しています。</p> <p>ただし、質問にあるとおり、発注者の広報媒体（広報紙や公式SNS等）での発信やハローワークや商工会議所等の関係機関等への周知・チラシ設置などは発注者側でも並行して行います。双方で連携しながら受講者募集に取り組む想定です。</p>
11	「他の取組への協力」の具体的な実務内容	別紙3_仕様書		<p>仕様書 5-(4)-オにおいて「受注者は、業務と連携して行われる発注者の他の取組に協力すること」とありますが、現時点で想定されている「発注者の他の取組」の具体的な内容（例：福山市が主催する他の就労イベントへの参画、他事業との合同広報、市内企業向けセミナーとの連携など）がございましたらご教示ください。</p> <p>また、それらの取組に対して、受託者側のスタッフ派遣や実務対応（旅費や人件費が発生する業務）が必要となる想定でしょうか。提案書における人員配置および見積り金額の算出のため、可能な範囲で連携の規模感や条件について教えてください。</p>	<p>現時点において、具体的に確定している発注者の他の取組はありません。</p> <p>今後、発注者が実施する他の就労支援事業等との連携事案が発生した場合には、双方協議のうえ、本業務の範囲で対応を検討することとします。</p>
12	就労実現の目標値及び実績カウントの考え方	別紙3_仕様書		<p>「就労の実現」とみなす雇用形態の範囲（正社員、契約社員、パート・アルバイト、業務委託契約、自営業として開業等）についてご教示ください。</p>	<p>特段、雇用形態の範囲は限定していません。受講者本人の希望に沿った形での就労であれば、すべて「就労の実現」に含めるものとします。</p>
13	就労実現の目標値及び実績カウントの考え方	別紙3_仕様書		<p>就労実績としてカウントする期限（プログラム終了後何か月以内の就労を実績とするか）についてご教示ください。</p>	<p>本業務の履行期間満了日である2027年（令和9年）3月16日までの実績とします。</p>